

密着度・放熱性に直結する放熱板の平面度を三次元連続検査！！

# 放熱板平面度検査装置

～ S P 3 D 応用事例～

自動車系パワー半導体に用いる放熱板。金属板と絶縁シートで構成されており、打ち抜きで製品にしていきます。

その際に、『反り』による平面度の狂いや、『エッジ欠け』などの表面欠陥が発生していました。

放熱板平面度検査装置では、S P 3 Dシリーズでの豊富なノウハウをもとに、特殊なレーザースリット光源と三次元カメラで放熱板の欠陥を検出します！！

## 特徴

### ★三次元連続表面検査を実現！！

- ・画素ピッチ 0.1mm で 200mm/秒の処理速度を実現
- ・高さ方向分解能 0.1 $\mu$ m で高さを計測
- ・全数検査によりトレサビリティデータの記録と傾向分析が可能に

### ★生産ラインとの連携によりNG品を排除し、全数検査を実現！！

- ・搬送ライン上に S P 3 D を設置、ワーク検知センサに基づき連続自動検査を実施
- ・NG検出時は、ライン制御 P L C へ判定信号を送り、エアーで払い出し

